

平成 22 年度

(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 11 月 30 日)

事業報告書

財団法人浜松国際交流協会

平成 22 年度事業報告

浜松国際交流協会は平成 22 年 12 月 1 日から公益財団法人に移行したため、この決算報告は平成 22 年 4 月 1 日から 11 月 30 日までの 8 ヶ月間の財団法人の決算となっている。

平成 22 年度はそれ以前に比べれば、景気に多少の落ち着きが見えてきているが外国人住民にとっては相変わらずの厳しい状況が続いている。こうした中、国、県および市においては引き続き多文化共生への様々な取り組みが行われている。

浜松国際交流協会としても国際交流推進のための諸事業の実施や多文化共生社会づくりに努め、同時に浜松市多文化共生センター管理運営と浜松市外国人学習支援センター事業の運営を浜松市から受託するなど、積極的に事業を展開した。

また国や県、市と連携してワンストップ相談コーナーを引き続き開設し、就職相談、労働条件相談、入国審査関連の相談にも応じるとともに、新たに在住外国人のためのメンタルヘルス相談窓口を設けるなど、相談体制の一層の充実を図った。

今後、情報化の進展により世界がますます高度化、複雑化する中で、浜松市の国際化はこれまでにないスピードで進展することが予想される。浜松国際交流協会は公益財団法人としての社会的責任を果たしながら、協会の特性を活かした諸事業への積極的な取組が求められている。

■ 浜松市委託事業

浜松市多文化共生センターの管理・運営

1. 外国人市民のための生活相談

外国語や各国文化に精通した相談員を配置し、生活相談を行った。

ポルトガル語（毎週火曜日～日曜日）	2,902件
英語（毎週火曜日～金曜日）	128件
中国語（毎週火曜日）	780件
スペイン語（毎週水曜日）	79件
タガログ語（毎週木曜日）	65件
日本語	1件

合計 3,955件

2. 情報収集・提供事業

情報提供ボランティアの協力により、在住外国人や日本人市民に対して生活情報や国際交流に関する情報の提供を行った。

開館時間 午前9時～午後5時30分

開館日数

年間利用者数（4月～11月）日本人 2,364人、外国人 3,965人

合計 6,329人

3. 地域共生モデル事業

（1）地域なんでも相談

東区上西町住民、子安団地自治会役員、天竜川団地自治会役員
浜北区上島団地ブラジル人、十軒町自治会、横須賀自治会
砂丘自治会、佐鳴台地区防災訓練（中区振興課）

（2）モデル地区支援（遠州浜地区）

遠州浜地区自治会役員と外国人住民等との会議開催の支援や
自治会イベントへの外国人の参加を推進するなど共生モデル地区
づくりに努めた。

4. 多文化共生社会人材育成事業

公的機関の相談員や通訳などを対象として、多様な相談に対応するための専門的知識を習得し、外国人市民の生活支援にあたるためのノウハウや心構えを学ぶ研修会を開催した。

参加者：ブラジル、ペルー、アルゼンチン、中国、ベトナム
フィリピン、日本

開催回数：9回（H22.4月～11月）

参加者計：328人

5. 国際理解教育推進事業

地球人教育出前講座

国際協力機構と連携し、市内小中学校等における国際理解を推進し異文化理解の向上を図る。

（派遣先）

興誠中、横山小、天竜公民館、細江町国際交流協会、新津中
県立大、神久呂小、クラーク高、東京外国語大、静岡大学附属中
湖西高、遠州浜小、東部中、静岡文化芸術大、豊田市国際交流協会

浜松市学習支援センター事業

1. 外国人のための日本語教室

●はじめての日本語

ひらがな、カタカナ、簡単な漢字と日常生活で最低限必要となる日本語会話を基礎から学びます。

<月・水コース> 10:00～11:30

第1期 平成22年4月19日～8月9日

第2期 平成22年8月25日～12月15日

<火・木コース> 10:00～11:30

第1期 平成22年4月20日～8月5日

第2期 平成22年8月24日～12月9日

●日常生活のための日本語

日本語が必要な生活の場面を設定し、その場面に応じた語彙や会話を実践的に学びます。

<月・水コース> 10:00～11:30

第1期 平成22年4月26日～8月16日

第2期 平成22年8月30日～12月20日

<火・木コース> 13:00～14:30

第1期 平成22年4月27日～8月12日

第2期 平成22年8月25日～12月14日

<親子コース> 10:00～11:30

第1期 平成22年4月23日～8月10日

第2期 平成22年9月7日～12月21日

●わいわいクラス

日本語レベルが中級～上級の人を対象に、より高度な日本語会話と地域の習慣などを学びます。

<水・金コース> 13:00～14:30

第1期 平成22年4月23日～8月11日

第2期 平成22年9月3日～12月17日

2. 日本語学習支援ボランティア事業

●日本語ボランティア養成講座

定住外国人への日本語学習支援を行うボランティアの養成講座

<月コース> 14:00～15:30

第1期 平成22年5月10日～10月4日

第2期 平成22年11月1日～3月28日

<金コース> 10:30～12:00

第1期 平成22年5月14日～10月8日

第2期 平成22年10月29日～3月25日

●日本語ボランティアスキルアップ講座

第1回 日本語ボランティアのためのポルトガル語講座

日時 5月24日(月)

講師 鈴木益子

第2回 日本語ボランティアのための教材作り講座

日時 6月28日(月)

講師 HICE

第3回 ボランティア教室の良さ、楽しさ、面白さ

日時 7月26日(月)

講師 米勢治子(東海日本語ネットワーク副代表)

第4回 ちゃんと伝わる話し方～あなたのお話、通じてますか～

日時 8月30日(月)

講師 清ルミ(常葉学園大学教授)

第5回 日本語能力試験から日本語の評価について考える

日時 9月27日(月)

講師 川端一博（日本国際教育支援協会主幹）

第6回 海外で日本語を教えてください！

日時 10月25日（月）

講師 上田紀子（JICA中部浜松デスク）

第7回 リライト教材

日時 11月22日（月）

講師 光元聰江（岡山大学講師）

●子ども学習支援ボランティア養成講座

外国人の子どもたちの放課後や教科学習支援を行うボランティアの養成講座

<水コース> 10:30~12:00

第1期 平成22年5月19日~8月4日

第2期 平成22年9月1日~11月24日

<木コース> 14:00~15:30

第1期 平成22年5月20日~8月5日

第2期 平成22年9月2日~11月25日

3. 多文化体験スクール

●海外文化コース

<世界を巡ろう> 水曜日 14:00~15:30

フィリピン、ベトナム、ペルー、ネパール、ニュージーランドの伝統的な文化からヨーロッパの騎士道、城の歴史などを学ぶ。

5月19日、6月2日、6月16日、6月30日、7月14日、7月28日、8月11日、8月25日、9月8日、9月22日

<BRICSに目が離せない> 金曜日 14:00~15:30

ブラジル、ロシア、インド、中国の文化や生活習慣、経済事情などを学ぶ。

5月14日、5月28日、6月11日、6月25日、7月2日、7月16日、7月30日、8月13日、8月27日、9月10日

●日本文化コース

<季節を感じよう> 月曜日 13:00~14:30

浜松まつりなどの伝統文化や絵手紙や莫産、浴衣など四季折々に楽しむ日本特有の文化を学ぶ。

4月12日、4月26日、5月10日、5月24日、6月7日、6月21日、7月5日、8月2日、8月16日、8月30日

<江戸時代コース> 10:30~12:00

浜松城、雄踏歌舞伎、東海道舞阪宿脇本陣など古くから伝わる芸能・文化を学ぶ。

5月13日、5月27日、6月10日、6月24日、7月8日、7月22日、8月5日、8月19日、9月2日、9月16日

4. 外国人支援者のためのポルトガル語講座

基礎～初級レベルのポルトガル語会話とブラジル文化を学びます。

●入門コース 毎週火曜日 18:30~20:00

第1期 平成22年5月19日～8月4日

第2期 平成22年9月1日～11月24日

●初級コース 毎週木曜日 18:30~20:00

第1期 平成22年5月20日～8月5日

第2期 平成22年9月2日～11月25日

5. プロジェクト・ジュントス

ジュントス安松教室（主にブラジル人の子どもを対象）

ジュントス南部教室（主にフィリピン人の子ども・若者を対象）

ジュントス三方原教室（主にベトナム人の子どもを対象）

ジュントス学び直し教室（義務教育年齢を超過した若者を対象）

6. 外国人学校への日本語教員派遣

市内6か所の外国人学校へ日本語教員の派遣を支援。

その他

1. 中国残留邦人支援事業

中国語のできる支援相談員を市内の各区役所に配置し、相談を行った。

相談員：1名

配置：中区、東区、南区、北区の福祉事務所

日時：週4日 13:00~17:00

内容：日常生活、子弟の教育問題、日本語学習、就職相談など。

2. 外国人のためのメンタルヘルス相談事業

ブラジル人心理学者を配置し、ポルトガル語によるメンタルヘルスの相談を行った。

相談員：1名

日時：平成22年7月～11月 週5日 9:00～17:30

■文化庁委託事業

介護のための日本語教室

介護職を目指す在住外国人を対象に、介護現場で必要となる日本語コミュニケーションと介護知識について学ぶ講座を開催。

日時 平成22年9月1日(水)～25日(土) 13:30～16:30 全18日

場所 舞阪文化センター、浜松市福祉交流センター、雄踏文化センター、和合せいれいの里聖隷研修センター、浜松市外国人学習支援センター

参加者 13人(ブラジル、フィリピン)

中国帰国者のための日本語教室

市内在住の中国帰国者を対象に、日本社会への適応にむけて日常生活と就職活動に必要な日本語と社会常識や習慣を学ぶ講座を開催。

日時 平成22年10月30日(土)～12月19日(土) 9:30～11:30 全19回

場所 遠州浜中央公民館、遠州浜からっかぜ集会所

クラス 日常コース、就労コース

参加者 16人(各クラス8人)

■HICE事業

在住外国人支援

(1) 法律相談相談

静岡県弁護士会との協力で、毎月1回、弁護士による外国人のための法律相談会を開催した。

(2) 企業日本語コーディネート

企業内で行われる日本語教室、外国語教室、国際理解教育などのコーディネートをを行った。

国際理解・交流

(1) 国際理解教育事業

国際理解ファシリテーター養成講座の開催

開催回数：5回

(2) 各種講座

①Let's E-会話

毎月1回、各国のゲストからその国の紹介や様々なテーマを話題に、英語で話す機会を提供してもらい、英語で交流を楽しんだ。

②多文化教育教材ワークショップ

多文化教育教材「多文化なわたし、あなた、みんな」の中からいくつかのワークショップを実際に体験してもらった。

日時：5月16日（日）13:00～16:00

参加者：26名

③語り合おう！帰国子女の体験

海外から帰国した中学生～大学生を対象に、海外での体験を語り合いながら、その経験を日本での生活に活かす方法について考えた。

日時：5月30日（日）13:00～16:30

参加者：5名

(3) 交流事業

①ゆかたおしゃれコンテスト

「YUKATAフェスタはままつ」のコンテスト外国人の部に協力した。

日時：8月7日（土）16:00～20:00

参加者：18人

②Let's E-カラオケ

英語の歌をアメリカ人 CIR が教え、英語でカラオケを楽しんだ。

③HICE バスツアー2010

浜松を代表する観光地、館山寺を巡り、浜松市学習支援センターで交流を深めるバスツアーを実施。

日時：平成22年11月6日（土）

参加者：26人（ブラジル、フィリピン、ペルー、中国、メキシコ、日本）

(4) 国際交流ボランティア

①ホームステイ・ボランティアコーディネート

オーストラリア（高校3校）、オイスカ、静大留学生

②ボランティア研修会

小学校英語教育のためのスキルアップセミナー。

日 時：9月25日（土）13：30～16：00

参加者：48人

③ボランティアバンクの運営

UCLG 国際会議やユニバーサルデザイン国際会議において通訳ボランティアをコーディネート。

市民活動の支援

浜松市内で活動する国際交流関係団体を支援するため、国際交流・多文化共生推進事業費補助金を交付した。

情報提供事業

(1) 機関紙 HICE NEWS の発行

HICE の活動や国際交流に関する情報を提供する機関紙「HICE NEWS」を発行した。

日 本 語 2,200 部/月

ポルトガル語 2,200 部/月

英 語 700 部/月

(2) CIR NEWS の配信

国際交流員（CIR）による国際理解のためのメールマガジンを英語と日本語の併記で発信。（年12回発信）

(3) ホームページ運営

HICE の活動や国際交流に関する情報を提供、関係団体事業へのリンク集などを備えた多言語（日本語、英語、ポルトガル語）のホームページを運営。

(4) 情報コーナーの設置

利用者が互いのニーズに合わせて各種の情報交換することが出来るスペースの提供や、日本語・外国語習得のための書籍をはじめ、国際理解関係資料を所蔵する図書コーナーを設置し、会員の利用に供した。